

事例番号：260087

## 原因分析報告書要約版

産科医療補償制度

原因分析委員会第五部会

### 1. 事例の概要

1 回経産婦。妊娠 28 週以降、腹部緊満感があり、子宮収縮抑制剤の内服薬と抗菌薬が処方された。妊娠 35 週 1 日、性器出血があり、搬送元分娩機関を受診した。超音波断層法では胎児徐脈と胎盤肥厚が認められた。医師は常位胎盤早期剥離を疑い、搬送元分娩機関受診から 8 分後、妊産婦を母体搬送とした。救急車収容時から強い持続的下腹部痛がみられた。当該分娩機関入院時、超音波断層法では胎盤後血腫と胎児徐脈を認め、医師は常位胎盤早期剥離と診断し、当該分娩機関入院から 16 分後に帝王切開にて児が娩出された。すぐに胎盤は剥離し、多量の胎盤後血腫を認め、子宮表面は斑状、暗紫色で、血性羊水が認められた。胎盤病理組織学検査では、胎盤胎児側の一部に梗塞壊死や脱落膜部の出血巣があり、絨毛血管の循環障害が疑われた。

児の在胎週数は 35 週 2 日で、体重は 2263 g であった。臍帯動脈血ガス分析値は pH 6.546、PCO<sub>2</sub> 177.6 mmHg、PO<sub>2</sub> 14.5 mmHg、HCO<sub>3</sub><sup>-</sup> 15.1 mmol/L、BE -27.1 mmol/L で、アプガースコアは生後 1 分、生後 5 分ともに 0 点であった。出生直後よりバッグ・マスクによる人工呼吸、気管挿管、胸骨圧迫、アドレナリンの気管内投与が行われ、生後 17 分に心拍が再開した。生後約 7 時間、痙攣発作と考えられる一部律動的な下顎の動きとともに全身の小刻みな動きがみられ、抗

痙攣剤が投与された。頭部超音波断層法では、脳室周囲高エコー輝度域が I° であり、脳波検査ではサプレッション・バースト様の波形が認められた。生後 11 日の頭部 MRI では、重度の低酸素性虚血性脳症による変化で矛盾しないとされた。

本事例は診療所から病院へ母体搬送された事例であり、搬送元分娩機関では、産科医 1 名と、助産師 1 名、准看護師 1 名が関わった。当該分娩機関では、産科医 4 名、小児科医 2 名、麻酔科医 2 名と、助産師 1 名が関わった。

## 2. 脳性麻痺発症の原因

本事例における脳性麻痺発症の原因は、常位胎盤早期剥離により重症の胎児低酸素・酸血症を生じ、出生後に低酸素性虚血性脳症を発症したことによると考えられる。常位胎盤早期剥離の関連因子は認められない。

常位胎盤早期剥離の発症時期は、性器出血が認められた分娩から約 1 時間 30 分前頃あるいはその少し前頃と推察される。

## 3. 臨床経過に関する医学的評価

搬送元分娩機関において、妊娠 28 週 1 日の外来診察時に妊産婦の主訴のみで子宮収縮抑制剤および抗菌薬投与を行ったことは一般的でない。その他の妊娠管理は概ね一般的である。

妊娠 35 週 1 日の妊産婦からの電話連絡の対応はいずれも一般的である。搬送元分娩機関受診後の看護スタッフの対応は、家族からみた経過の通りだとすれば一般的ではない。性器出血や超音波断層法の所見から常位胎盤早期剥離を疑ったことは医学的妥当性がある。また、受診から母体搬送決定までの時間は 8 分と極めて迅速であり適確である。自施設で娩出を施行せずに母体搬送を決定したことは選択肢のひとつである。当該分娩機関における入院か

ら手術開始までの時間は極めて迅速であり適確である。臍帯動脈血ガス分析を行ったことは一般的である。胎盤病理組織学検査を行ったことは適確である。

出生後の新生児蘇生およびその後の新生児処置は一般的である。

#### 4. 今後の産科医療向上のために検討すべき事項

##### 1) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

###### (1) 搬送元分娩機関

###### 切迫早産の診断について

切迫早産症状を認めた場合は、常位胎盤早期剥離との鑑別診断が必要となることから、「産婦人科診療ガイドラインー産科編2014」に沿って診断し対応することが望まれる。

###### (2) 当該分娩機関

特になし。

##### 2) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

###### (1) 搬送元分娩機関

特になし。

###### (2) 当該分娩機関

特になし。

### 3) わが国における産科医療について検討すべき事項

#### (1) 学会・職能団体に対して

##### 常位胎盤早期剥離に関する研究について

常位胎盤早期剥離の発生機序の解明、予防方法、早期診断に関する研究を推進することが望まれる。

#### (2) 国・地方自治体に対して

特になし。